

## 当院職員の新型コロナウイルス感染症の発生について(第2報)

令和4年1月17日(月)に当院職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されたその後、慎重に経過観察を行っていましたが、新たな陽性者の発生はなく、感染拡大は認められませんでした。

なお、本例とは別に令和4年2月2日(水)に当院職員2名が新型コロナウイルスに市中感染していることが確認されました。現在、当該職員は、保健所指導に基づき療養中です。

当該職員は、マスク着用など標準的な感染予防策で業務に従事していましたが、当該職員と濃厚接触の可能性があった入院患者さまと職員の感染確認検査(抗原定量検査)を実施し、陰性を確認、その他の非濃厚接触の職員も本日判明分全員の陰性を確認しています。

また、当該職員と濃厚接触した可能性がある職員については、自宅待機としており、入院患者さまについては、引き続き経過観察を行います。

なお、現状での検査は全員陰性でありましたので、診療については、通常どおり行うこととしています。状況が変化しましたら速やかにご報告させていただきます。

今後の経過と再検査結果等につきましては、引き続き病院ホームページでご報告申し上げますとともに、当院は、これまでも最大限の感染対策を講じてきたところですが、更なる感染対策強化にも努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

令和4年2月3日

静岡てんかん・神経医療センター 院長